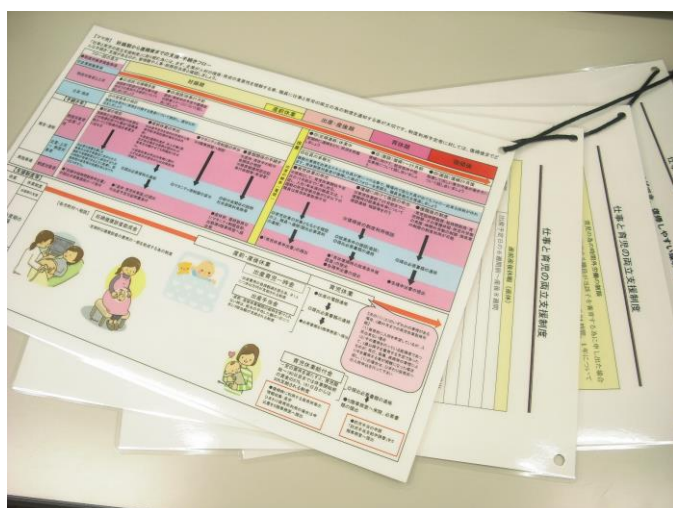


- ・平成 28 年 10 月 「ママ用・パパ用：妊娠期から復帰後までの支援・手続きフロー」各部署へ配布し職員・管理職への周知徹底を行いました。院内職員用通路にも広報コーナーを設置しました。
- ・職員や管理職にも「産休・育休に関する各種制度」が徐々に浸透し、理解されてきているようです。
- ・育児をしながら働きやすい職場だという評判も聞こえてきました。
- ・産休・育休を取得された方の復帰率は 100%に近く、殆どの方が元気に復帰されています。
- ・復帰後の支援にも力を入れており、院内託児所に安心して預けている職員も数多くいます。
- ・復帰後、託児手当制度もあるので安心して復帰できている一つの要因です。
- ・産休・育休相談窓口では、外部からの直通電話番号を設けた為、産休中・育休中の職員が気軽に相談が出来る環境になっています。
- ・次世代育成支援対策推進法の行動計画書と併用して、女性が活躍出来る組織作りを行っています。

★妊娠期から復帰後までの支援・手続きフロー★



★職員向け広報コーナー★



【女性の活躍の現状に関する情報公開】

	平成 28 年		平成 30 年
管理職に占める女性労働者の割合	58.3%	→	55.7%
採用した労働者に占める女性労働者の割合	73.7%	→	78.0%
男女の平均勤続年数の差違	93%	→	101%
労働者のひと月当たりの平均残業時間	4.2 時間	→	4.03 時間

【過去 3 年間の新卒者採用状況】

新卒者の 採用	平成 28 年		平成 29 年		平成 30 年	
	採用 人数	女性の 割合	採用 人数	女性の 割合	採用 人数	女性の 割合
男性	3 人	76.9%	3 人	76.9%	3 人	81.2%
女性	10 人		10 人		13 人	

【労働者の勤続年数】

	平成 28 年		平成 30 年
男性	12.8 年	→	9.6 年
女性	11.9 年	→	9.7 年

男女の平均勤続年数の差違 = 101% になり、2 年前より女性の方が勤続年数が長くなりました。

※女性が継続して仕事がしやすい環境を整えたことで、男女の平均継続年数差違 目標 95% をクリアすることが出来ました。